

2025 年第 24 週 週報 (6月9日 ~ 6月15日)

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

■全数把握対象感染症

全ての医師が、全ての対象感染症の発生について保健所に届出を行う感染症。

類型	感染症名	今週の受理件数	流行状況
5 類	E型肝炎	1 件	
	百日咳	9 件	今年累計128件 過去最多更新中

■定点把握対象の5類感染症

定点として指定された医療機関が、対象感染症を週ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

種別	疾患名	流行状況	定点あたり	報告数	年齢階級別報告数						入院患者の届出数
					0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-59歳	60歳-	
A R I	急性呼吸器感染症		45.30	453	187	69	27	13	71	86	0
	インフルエンザ		2.80	28	1	10	9	1	4	3	
	新型コロナウイルス		4.40	44	2	0	1	2	10	29	
小 児 科	RSウイルス		1.50	9	9	0	0	0	0	0	
	咽頭結膜熱		0.67	4	4	0	0	0	0	0	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.33	8	4	4	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎		3.50	21	13	1	2	0	5	0	
	水痘	注意報解除	0.50	3	1	0	1	1	0	0	
	手足口病		0.83	5	5	0	0	0	0	0	
	伝染性紅斑		1.33	8	2	6	0	0	0	0	
	突発性発疹		1.00	6	6	0	0	0	0	0	
	ヘルパンギーナ		0.50	3	3	0	0	0	0	0	
	流行性耳下腺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
眼 科	急性出血性結膜炎	警報	1.00	1	0	0	0	0	0	1	
	流行性角結膜炎		3.00	3	0	0	0	0	3	0	
基 幹	細菌性髄膜炎（真菌性含む）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎（ワム病除く）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	

■その他

学級・学年閉鎖等の報告件数	施設等の集団発生件数
1	1
0	1
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

警報 : 警報レベル (「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。)

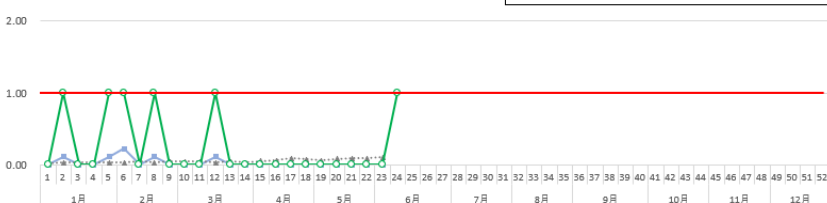
注意報 : 注意報レベル (流行発生前なら「今後4週間に以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。)

■今週のトピック

急性出血性結膜炎警報を発令しました。

- 第24週の定点あたりの報告数は1.00となり、警報レベルの基準値である1.0を超えましたので、急性出血性結膜炎警報を発令しました。那覇市では、昨年は合計5回でしたが、すでに、今年5回目の警報となります。
- 突然の強い目の痛み、異物感等で始まり、結膜の充血、結膜下出血を伴い、約1週間で治ることが多いです。まれに6～12か月後に四肢の運動麻痺を来することがあります。
- 急性出血性結膜炎はエンテロウイルスによって引き起こされるため、アルコールによる手指衛生の効果が弱いので、手を石けんで十分に洗いましょう。

2025年 急性出血性結膜炎の週ごとの推移 (那覇市・沖縄県・全国)



週報是那覇市保健所ホームページでも掲載中です。



那覇市保健所「注目の感染症」



那覇市感染症発生動向調査

※月報は速報値です

2025 年 5月 月報

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

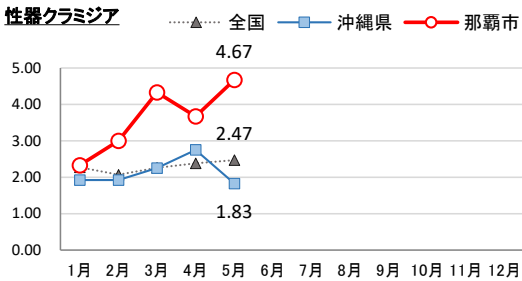
■定点把握感染症(月報対象)

定点として指定された医療機関が、対象感染症を月ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

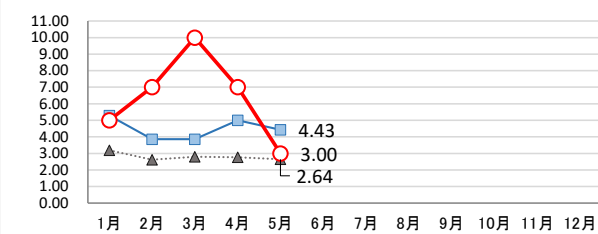
種別	疾患名	定点あたり	報告数
性感症	性器クラミジア	4.67	14
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	0
	尖圭コンジローマ	0.33	1
	淋菌感染症	1.00	3

種別	疾患名	定点あたり	報告数
(耐性菌)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.00	3
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0
	薬剤耐性緑膿菌	0.00	0

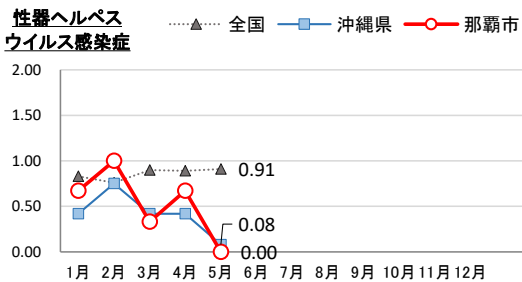
性器クラミジア



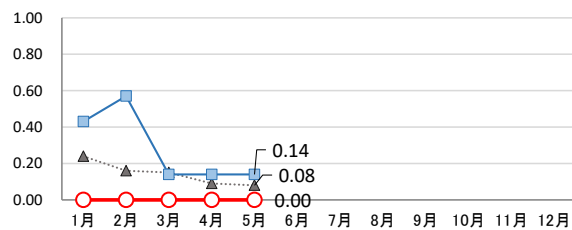
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



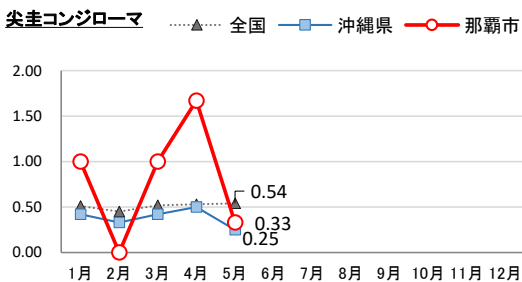
性器ヘルペスウイルス感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



尖圭コンジローマ



薬剤耐性緑膿菌



淋菌感染症

